# プロジェクト実習 P PHP 演習

C0116023 飯島貴政

2012年4月27日(金)

# 1 目的

今回の課題の目的を述べる。

# 2 課題1

## 2.1 問題

文字列「Hello World」をブラウザ上に表示するプログラム php1.php を作成せよ. 以降の課題は HTML に PHP プログラムを埋め込むことによって構成すること.HTML は 5 に準拠すること.

## 2.2 ソースコード

ソースコード 1: PHP1.php

リスト 1 のソース 8 行目で HTML5 に準拠させるため html lang 及び,5 行目で文字エンコードを設定している. ソース 8 行目で PHP の echo により Hello World という文字列を出力している。

# 2.3 実行結果

Hello World

図1: リスト1の実行結果

# 3 課題2

#### 3.1 問題

配列にある住所録を表示する関数 print\_table(\$addresses) を含むプログラム php2.php 作成せよ. このとき¥addresses は住所録を保持する配列であるとする. これは,1 名分のデータを保持する連想配列を,要素として人数分含む二重配列構造を持つ.

1名分のデータを保持する連想配列はインデックスとして name/address/phone/email を持つものとする.

#### 3.2 ソースコード

ソースコード 2: PHP2.php

```
<?php
14 );
15
16 ?>
17

19
        20
21
22
23
24
25
26
       <?php
27
28
29
30
       foreach ($addresses as $v) {
           echo "\n";
echo "". $v['name'] . "\n";
echo "". $v['address'] . "\n";
echo "". $v['phone'] . "\n";
echo "<td" . $v['Email'] . "</td>\n";
echo "
31
32
33
34
35
36
37
       }
   ?>

\frac{41}{42}
   </body>
```

リスト 4 のソース 11 行目から 14 行目でサンプルの 2 人分のデータを\$addresses という変数に連想配列で格納した。18 行目で table タグを宣言し、表を描画する準備をする.24 行目でデータの見出しを表示している.29 行目で foreach を繰り返しデータの内容をキーごとに出力している。

## 3.3 実行結果

名前	住所	電話	Email
東京太郎	東京都	012-345-6789	taro@example.com
工科花子	北海道	987-654-3210	hana@example.com

図2: リスト2の実行結果

# 4 課題3

#### 4.1 問題

POST メソッドを使用して、住所録に項目を追加するプログラム php3.php を作成せよ. 住所録のデータは保存されず、読み込みのたびに初期状態に戻ってよい.

#### 4.2 ソースコード

ソースコード 3: PHP3.php

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
       <title></title>
<meta charset="utf-8">
    </head>

<?php
         13
14 İ
15
16
17
18
19
20
         if (isset($_POST["submit"])) {
               $getPost =
21
22
              array("name" => $_POST['name'], "address" => $_POST['address'], "phone" => $_POST['
    phone'], "Email" => $_POST['email']);
array_push($addresses, $getPost);
\frac{23}{24}
\frac{25}{25}
         print_table($addresses);
?>
26
27
28
29
30
31
32
33
         <?php
function print_table($addresses)</pre>
                    echo "<table_border='1'>\n";
echo ">";
echo ">";
echo "名前";
echo "住所";
echo "性所|;
echo "医面記|;
echo "医面記|;
34
35
36
38
39
40
41
                    foreach ($addresses as $v) {
```

\pgref{pg:k2-1s}のソース 13 行目から 17 行目でサンプルの 2 人分のデータを\$addresses という変数に 連想配列で格納した.

19 行目から送信ボタンが押された際の動作を定義している。\$getPost という変数にフォームから送られたデータを\$\_POST で取得し、連想配列に格納している。

23 行目の array\_push の第 1 引数をデータが追加される連想配列\$addresses、第 2 引数を追加するデータである\$getPost にすることで、住所録に新しいデータを追加することができる。

57 行目から実際に web ページに表示するフォームを設定している。メソッドは POST である。

各フォームの name タグは PHP 側の連想配列\$addresses に対応するようにした。

## 4.3 実行結果



図 3: リスト 3 の実行結果 [1]



図 4: リスト3の実行結果 [2]



図 5: リスト 3 の実行結果 [3]

図 6 は php3.php ページを開いた時の初期画面である。図 7 は入力フォームに追加したいデータを入力している。図 8 は送信ボタンを押した後、表に新規データが追加されていることが確認できた。

# 5 課題4

#### 5.1 問題

php3.php において、データが追加された際に住所録の内容を JSON 形式を用いて表示するようにせよ。

(JSON 形式による配列の表示は、デバッグの手段としても有効である)

### 5.2 ソースコード

ソースコード 4: PHP4.php

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
       <title></title>
<meta charset="utf-8">
   </head>
10
11
12

<?php
       13
15 l
16
        if (isset($_POST["submit"])) {
19
20
21
22
            $getPost = array("name" => $_POST['name'], "address" => $_POST['address'], "phone" => $_POST['phone'], "Email" => $_POST['email']);
array_push($addresses, $getPost);
23
24
25
        print_table($addresses);
?>
26
27
28
29
30
        <?php
function print_table($addresses)</pre>
\frac{31}{32}
33
                34
35
36
```

```
40 |
41 |
42 |
43 |
                                             echo "u";
                                             foreach ($addresses as $v) {
                                                        echo "\n";
echo "". $v['name'] . "\n";
echo "". $v['address'] . "\n";
echo "". $v['phone'] . "\n";
echo "". $v['Email'] . "\n";
echo "
44
45
46
47
48
49
50
                                }
51
52
53
54
55
56
57
58
                                 ?>
                     <form action="php3.php" method="post">
    名前<input type='text' name="name">
    住所<input type='text' name="address">
    電話<input type='text' name="phone">
    Email<input type='text' name="email">
    <input type="submit" name="submit" value="送信">
59
60
61
                     </form>
64
65
         </body>
67
```

\pgref{pg:k2-1s}のソース 13 行目から 17 行目でサンプルの 2 人分のデータを\$addresses という変数に 連想配列で格納した.

19 行目から送信ボタンが押された際の動作を定義している。\$getPost という変数にフォームから送られたデータを\$\_POST で取得し、連想配列に格納している。

23 行目の array\_push の第 1 引数をデータが追加される連想配列\$addresses、第 2 引数を追加するデータである\$getPost にすることで、住所録に新しいデータを追加することができる。

57 行目から実際に web ページに表示するフォームを設定している。メソッドは POST である。

各フォームの name タグは PHP 側の連想配列\$addresses に対応するようにした。

## 5.3 実行結果



図 6: リスト 3 の実行結果 [1]



図 7: リスト 3 の実行結果 [2]

名前	住所	電話	Email		
東京太郎	東京都	012-345-6789	taro@example.com		
工科花子	北海道	987-654-3210	hana@example.com		
test	testad	0800000	tamo@gmalf.com		
名前		住所	電話	Email	送信

図 8: リスト 3 の実行結果 [3]

図 6 は php3.php ページを開いた時の初期画面である。図 7 は入力フォームに追加したいデータを入力している。図 8 は送信ボタンを押した後、表に新規データが追加されていることが確認できた。